ACTION アクション

※画像はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。

前面マーキングシール

背面マーキングシール

あ～さの番号はマーキングシールの番号です。
※余ったマーキングシールはお好みでご自由にお貼りください。

REAR VIEW リアビュー

DETAIL ディテール

RGM-96X ジェスタ・キャノン

U.C.0096。地球連邦軍とネオ・ジオン残党軍『袖付き』による、『ラプラスの箱』を巡る戦いは激化の一途をたどる。――漆黒の宇宙の中で、ワッツ・ステップニーは苛立っていた。いつの間にか地球連邦軍のトライスターの一人などと持て囃されるようになり、彼自身もエースとしてのプライドを柄にもなく育み始めていた矢先――その全てを足蹴にし、破壊していった一角の獣に。正確には、自分が乗るかもしれなかった《ガンダム》を、戦いも知らず奔放に駆る少年に対して。ワッツの目の前には、その《ガンダム》を収めているであろう『袖付き』の偽装貨物船《ガランシェール》が、トライスターのリーダーによる再三の停船命令に従うことなく悠々と航行していた。軍人である以上、与えられた任務を遂行するのが何よりも優先されるべきであることは直情径行の威丈夫と評されるワッツでも理解していたが、奥底からわき起こる本能とのせめぎ合いの結果、彼は一つの答えを出す。「出てきやがれ《ユニコーン》!」ワッツの筋量を反映させたかにも見える増加装甲をまとった《ジェスタ・キャノン》が、彼の忌々しく恥ずべき記憶を塗り替えるように接合する《ベースジャバー》を蹴り、いまだ物言わぬ《ガランシェール》へリーダーの指示を待たずに接近する。「ワッツ!……ったく、《ユニコーン》に海に叩き落とされて、まだカッカきてやがる」もう一人のトライスターメンバーが発した呆れ声も、もはやワッツには届かない。最適な装備を示す火器管制システムをあえてマニュアルへ切り替え、ワッツの思いの丈を全火器に込めた《ジェスタ・キャノン》は、本来付き従うべき《ユニコーンガンダム》に対し、皮肉にも全ての牙をむき出したように見えて――!

※画像はイメージです。

COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。
※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

●本体等:	ネービーブルー(70%) ＋インディブルー(15%) ＋ブラック(15%) ＋パープル(少量)
●胸部ダクト等濃紺部:	ブラック(70%) ＋インディブルー(30%) ＋パープル(少量)
●腰V字、足裏等:	イエロー(80%) ＋オレンジ(15%) ＋ニュートラルグレー(5%)
●増加装甲等:	明灰白色(80%) ＋グレー(20%) ＋ブラック(少量)
●ハンド・グレネード等:	ホワイト(90%) ＋ニュートラルグレー(10%)
●大腿部等:	ブルーグレー(90%) ＋ブラック(10%)
●武器等:	グレー(80%) ＋ブラック(20%)
●額部センサー等:	下地にシルバー(100%) ＋クリアオレンジ(100%)
●側頭部センサー:	デイトナグリーン(70%) ＋ホワイト(30%)
●シールドのミサイル:	明灰白色(100%)

RGM-96X JESTA CANNON

E.F.S.F. SPECIAL OPERATIONS MOBILE SUIT

©創通・サンライズ

MODEL NUMBER : RGM-96X
TOTAL HEIGHT : 19.3m WEIGHT : 39.7t
GENERATOR OUTPUT : 2,710kw
MATERIAL : TITANIUM ALLOY
AND CERAMICS COMPOSITE
+ GUNDARIUM ALLOY
ARMAMENTS :
BEAM CANNON
QUADRUPLE MULTI LAUNCHER
HAND GRENADE
BEAM RIFLE
GRENADE LAUNCHER
BEAM SABER
VULCAN POD SYSTEM

1/144 SCALE

HG UNIVERSAL CENTURY

GUNDAM.INFO Search
www.gundam.info
バンダイホビーサイト www.bandai-hobby.net/
Fees accrued by your communication and connection to the internet are under customer's responsibility.
ホームページにアクセスする際の通信費等はお客様のご負担となります。

機動戦士ガンダムUC ユニコーン
MOBILE SUIT GUNDAM UNICORN

0181329

BANDAI

BANDAI 2013 MADE IN JAPAN

●画像の完成品は塗装してあります。

RGM-96X JESTA CANNON

いわゆるジオニズムを発端としたニュータイプ神話の根絶を目的とする『UC計画』。その中核としてアナハイム・エレクトロニクス社が極秘裏に開発したRX-0《ユニコーンガンダム》の随伴機として用意されていたのがRGM-96X《ジェスタ》だ。《ジェスタ》は基礎技術をベースとしたRGM-89《ジェガン》と同様、専用のオプションパーツを増設することによって様々な用途に対応できるバリエーションが複数種存在し、その中の重装仕様機が《ジェスタ・キャノン》である。本機は中距離支援用モビルスーツの代名詞ともいえるキャノン・タイプの名称を付加されてはいるが、単なる援護砲撃運用だけに留まらず、総合的な攻撃能力の向上を果たしており、前線での戦闘にも十分に対応しうる性能を有している。右肩部にビーム・キャノン、左肩部には4連マルチ・ランチャー、脚部側面部に3連装のグレネード・ランチャーといった武装類が組み込まれた増加装甲パーツを新たに備え、拡張装備を施した専用のビーム・ライフルを携行する《ジェスタ・キャノン》のシルエットは、《ジェスタ》の特徴的なマッシブスタイルがさらに強調されたものとなっている。これら武装類の追加に伴い、OSシステムも火器管制能力を強化したバージョンアップが行われた。戦況に応じた武器選定をシステム側で自動的に行うことで、多数の機体が入り乱れる乱戦においてもパイロットを適切にサポートし、全ての弾薬をひとしく敵機へ叩き込むのである。U.C.0096年、新型機評価試験の名目で地球連邦軍のロンド・ベル隊旗艦《ラー・カイラム》へ12機が配備された《ジェスタ》には、予備分を含め5機分のキャノン用オプションパーツが含まれていたという。

ビーム・サーベル

標準型の近接用装備。追加装甲の配置上、この仕様においては通常の左前腕部ではなく、両腰部に選択式のサーベル・ラックを換装する必要がある。右前腕部にはビーム・ライフルの予備マガジンがマウントされている。

ビーム・キャノン

右肩部に増設するジェネレーター直結タイプの大出力ビーム砲。単装にすることで、出力を落とすことなく一定の連続発射を行うことが可能。高性能の頭部センサーユニットと連動し、中距離支援運用時の要となりうる。

4連マルチ・ランチャー

左肩部に増設する4連装の多目的対MS弾発射装置。その名が示す通り、単純な破壊用途だけでなく、閃光弾をはじめとした特殊砲弾を複数種装填して適時撃ち分ける。

シールド

背面部の増設兵装との選択式となるが、通常仕様機の専用シールドを装備することも可能。機体背面部のバックパックにアームユニットを介して接続される珍しい機構を持つ。

増加装甲

コックピット周辺の胸部を基点とし、既に一定以上の対弾性能を誇る《ジェスタ》へさらなる防御能力を与える追加装甲類は、重量バランスを考慮し最低限の配置レイアウトが取られた。戦況に応じて爆砕ボルトによる除去も可能である。

ビーム・ライフル／グレネード・ランチャー

専用のビーム携行火器。《ジェスタ・キャノン》が携行するにあたり拡張装備が施され、銃身上面に照準装置による射撃精度の向上、下面にはグレネード・ランチャーを増設しており、機体に見合う大柄のフォルムへと変貌した。

ハンド・グレネード（グレネード・ランチャー）

投擲兵器であるハンド・グレネードは機体両腰部に加えて、本機は両脚側面部にもグレネード・ラックが3基ずつ増設された。一斉射出した際の破壊力は、単体では考えられない高威力を示す。

※画像はバンダイプラモデルアクションベース2（別売り）を使用しています。

SPEC

型式番号：RGM-96X　全高：19.3m
本体重量：39.7t
ジェネレーター出力：2,710kw
装甲材質：チタン合金セラミック複合材
＋一部ガンダリウム合金
武装：
ビーム・キャノン／4連マルチ・ランチャー
ハンド・グレネード
ビーム・ライフル／グレネード・ランチャー
ビーム・サーベル
バルカン・ポッド・システム

HGUC シリーズラインナップ

※この商品には、「HGUC ジェスタ・キャノン」が1セット入っています。

episode6（エピソード）登場のMSをHGUCで確認せよ!!

極秘裏に開発された試作機。「NT-D」と呼ばれるシステムを搭載する。
HGUC No.100 ユニコーンガンダム（デストロイモード）

オプション装備により大幅に火力を増強した《ゼネラル・レビル》配備機。
HGUC No.142 リゼルC型（ディフェンサーbユニット／ゼネラル・レビル配備機）

ジェガンをベースに開発されたユニコーンガンダムの支援機。
HGUC No.130 ジェスタ

フル・フロンタルが駆る深紅のフル・サイコフレーム搭載機。
HGUC No.116 シナンジュ

ギラ・ズールをベースに準サイコミュ兵装「インコム」を搭載した試作MS。
HGUC No.149 ローゼン・ズール

⚠警告（けいこく）

保護者の方へ　必ずお読みください。

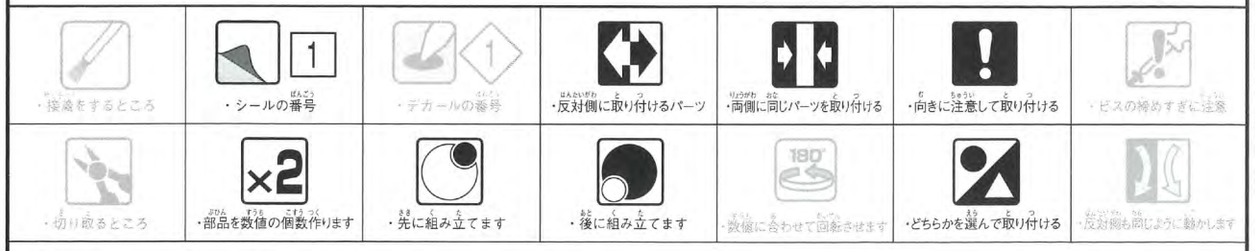
●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

⚠注意（ちゅうい）

●縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
●先端は尖っている箇所がありますので、注意してください。
●部品は番号を確かめ、きれいに切り取りましょう。
●袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

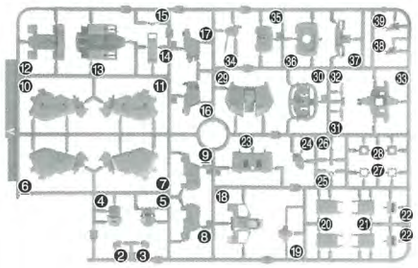
《組み立てる時の注意》

●組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
●塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

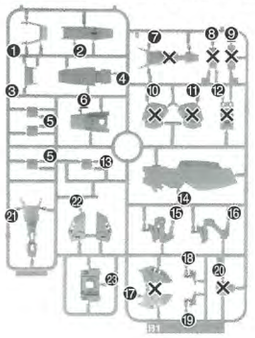


パーツリスト（×印は使用しないパーツです。）

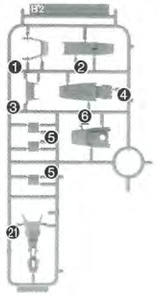
Aパーツ（スチロール樹脂：PS）



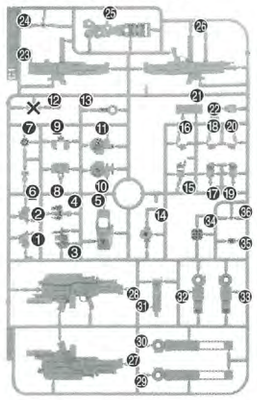
B1パーツ（スチロール樹脂：PS）



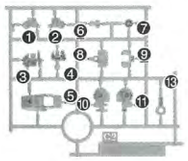
B2パーツ（スチロール樹脂：PS）



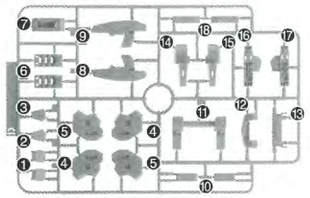
C1パーツ（スチロール樹脂：PS）



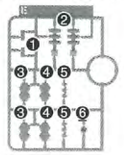
C2パーツ（スチロール樹脂：PS）



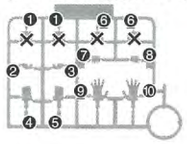
Dパーツ（スチロール樹脂：PS）



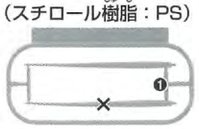
Eパーツ（スチロール樹脂：PS）



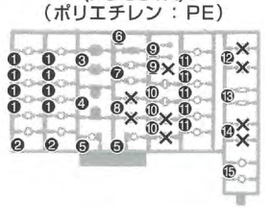
MP-1 Eパーツ（スチロール樹脂：PS）



SB6パーツ（スチロール樹脂：PS）

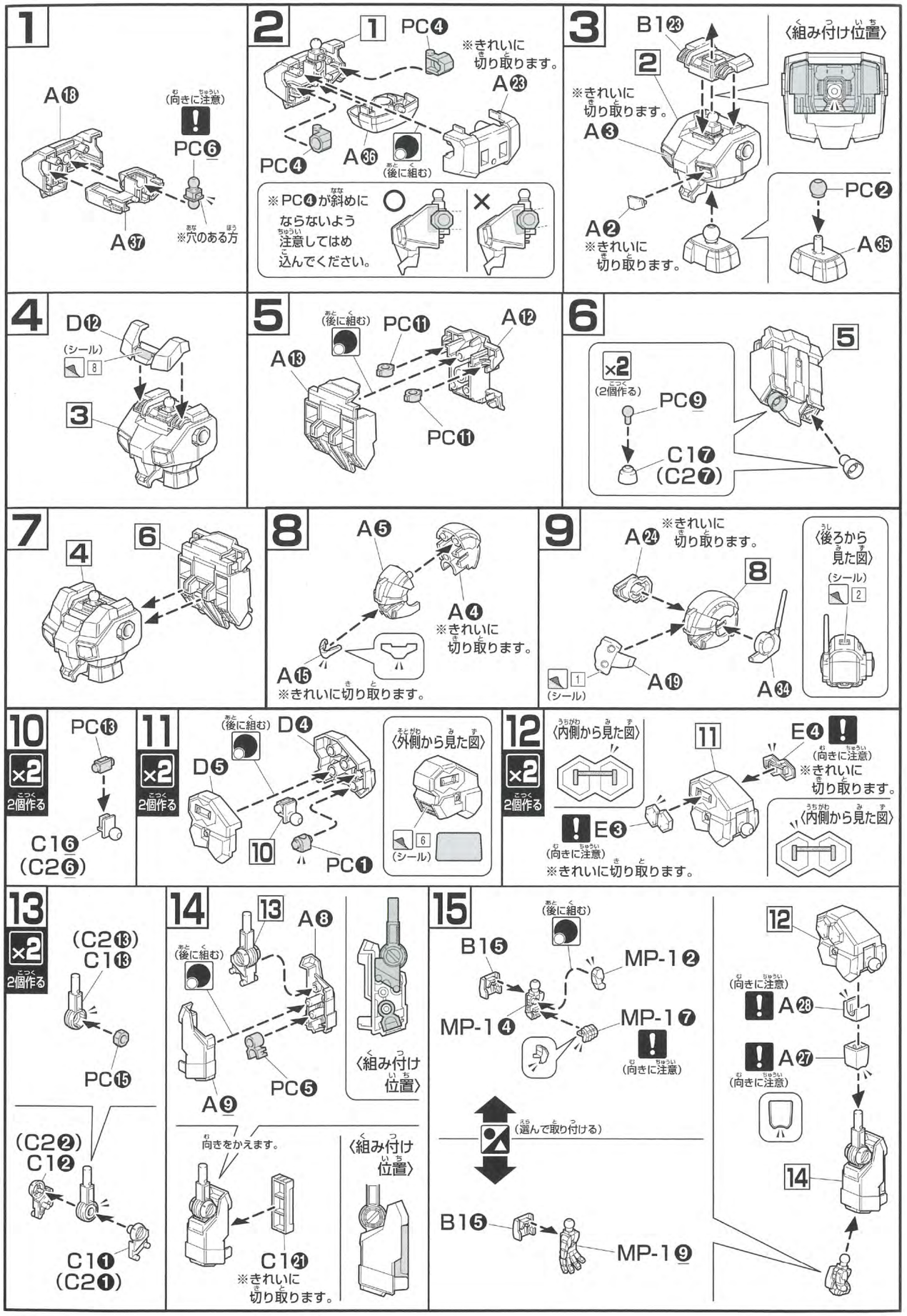


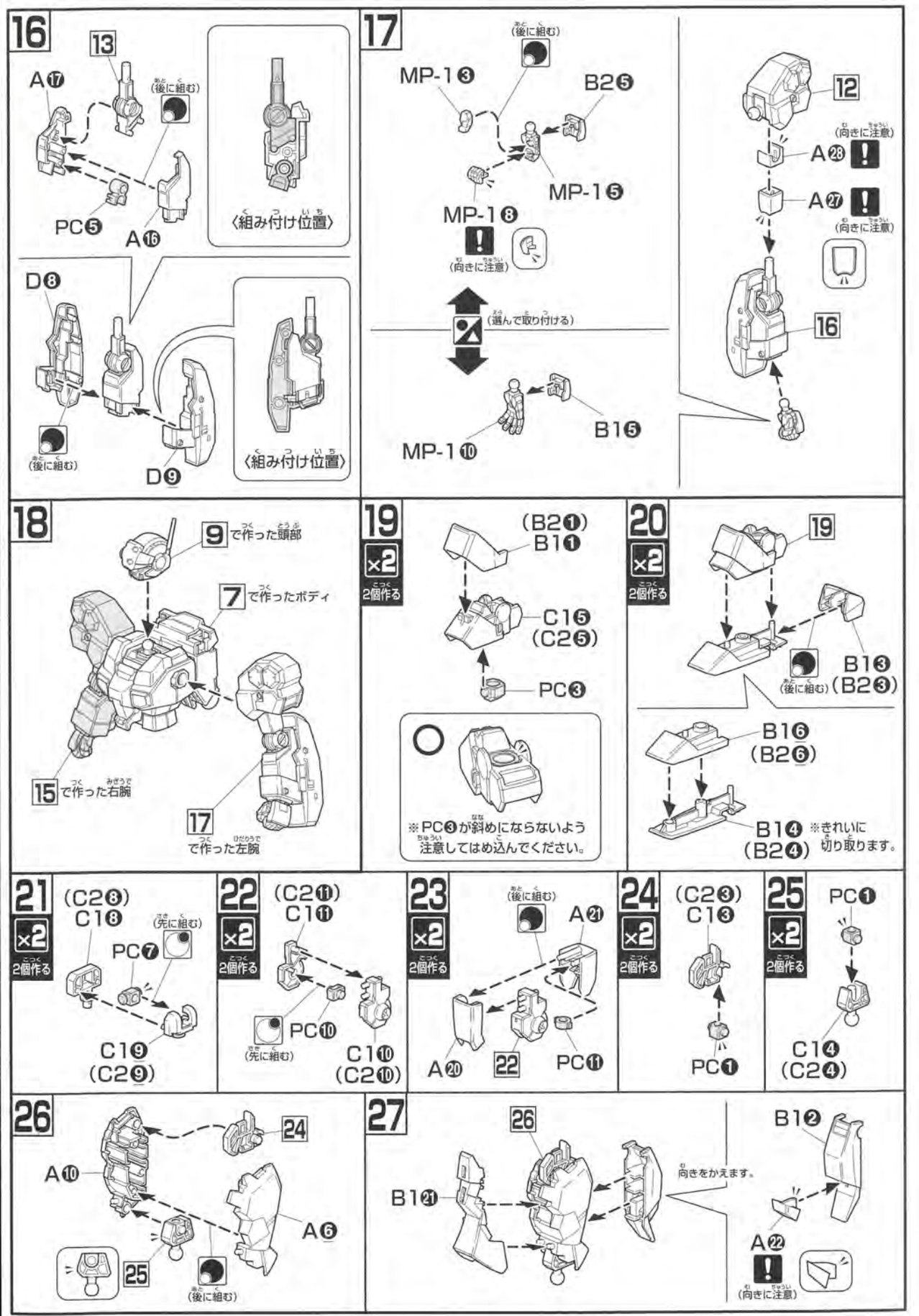
〈PC-001A〉（ポリエチレン：PE）



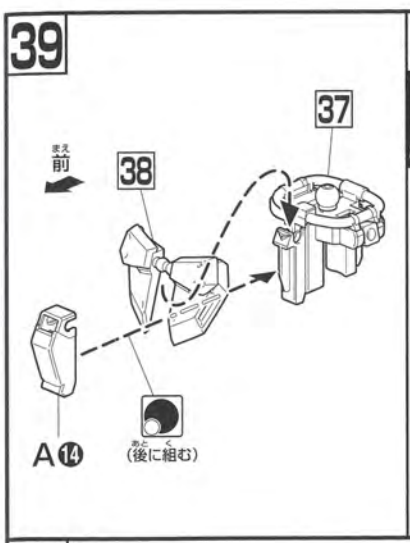
●シール……1
●マーキングシール…1

※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

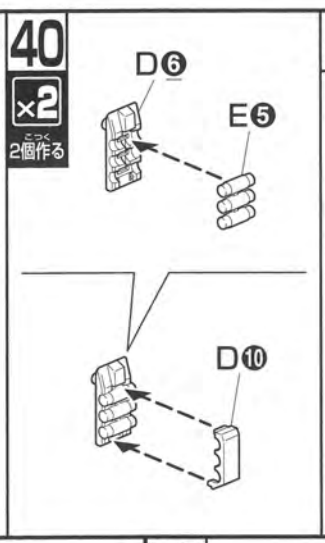



16
13
A⑰
(後に組む)
PC❺
A⑯
〈組み付け位置〉
D❽
(後に組む)
D❾
〈組み付け位置〉
17
(後に組む)
MP-1❸
B2❺
MP-1❺
MP-1❽
(向きに注意)
(選んで取り付ける)
MP-1❿
B1❺
12
(向きに注意)
A㉘
A㉗
(向きに注意)
16
18
9で作った頭部
7で作ったボディ
15で作った右腕
17で作った左腕
19
×2
2個作る
(B2❶)
B1❶
C1❺
(C2❺)
PC❸
※PC❸が斜めにならないよう注意してはめ込んでください。
20
×2
2個作る
19
B1❸
(後に組む)
(B2❸)
B1❻
(B2❻)
B1❹
(B2❹)
※きれいに切り取ります。
21
×2
2個作る
(C2❽)
C1❽
(先に組む)
PC❼
C1❾
(C2❾)
22
×2
2個作る
(C2⓫)
C1⓫
PC❿
(先に組む)
C1❿
(C2❿)
23
×2
2個作る
(後に組む)
A㉑
A⑳
22
PC⓫
24
×2
2個作る
(C2❸)
C1❸
PC❶
25
×2
2個作る
PC❶
C1❹
(C2❹)
26
24
A❿
A❻
25
(後に組む)
27
26
B1㉑
向きをかえます。
B1❷
A㉒
(向きに注意)
28
E❷
D⑰
D⑱
D❶
29
E❶
(向きに注意)
D⑮
27
28
30
21
23
29
20
31
24
A⑪
A❼
(後に組む)
25
32
B2❷
向きをかえます。
31
B2㉑
A㉒
(向きに注意)
33
D⑯
E❷
D⑱
D❶
34
D⑭
E❶
(向きに注意)
32
33
35
21
34
23
20
36
PC❶
PC❶
(シール)
5
A㉝
〈組み付け位置〉
〈上から見た図〉
37
PC❷
A㉚
パチン
36
38
B1㉒
前
※きれいに切り取ります。
A㉛
A㉜
(向きに注意して反対側に取り付ける)
〈前から見た図〉
D❷
D❸

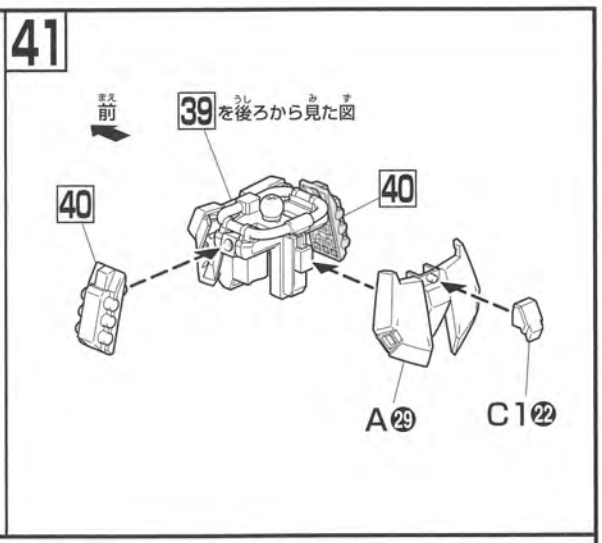
39



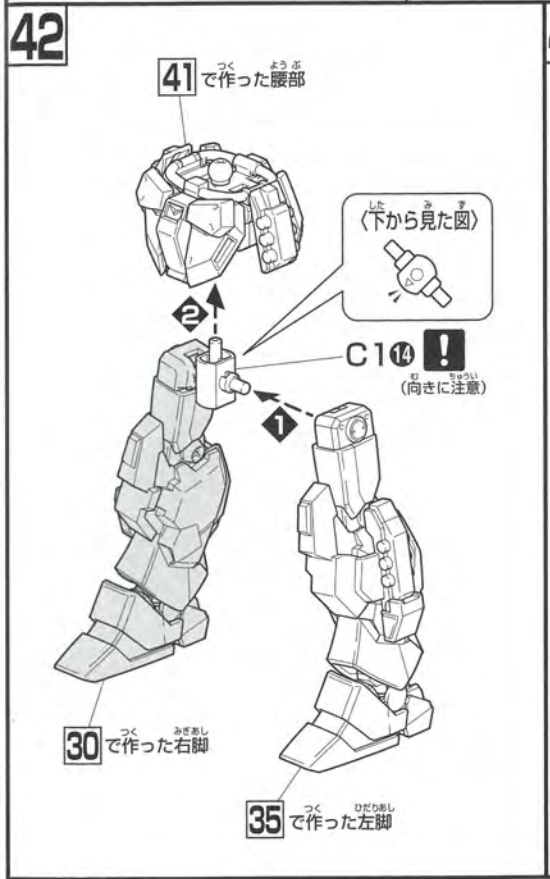
40



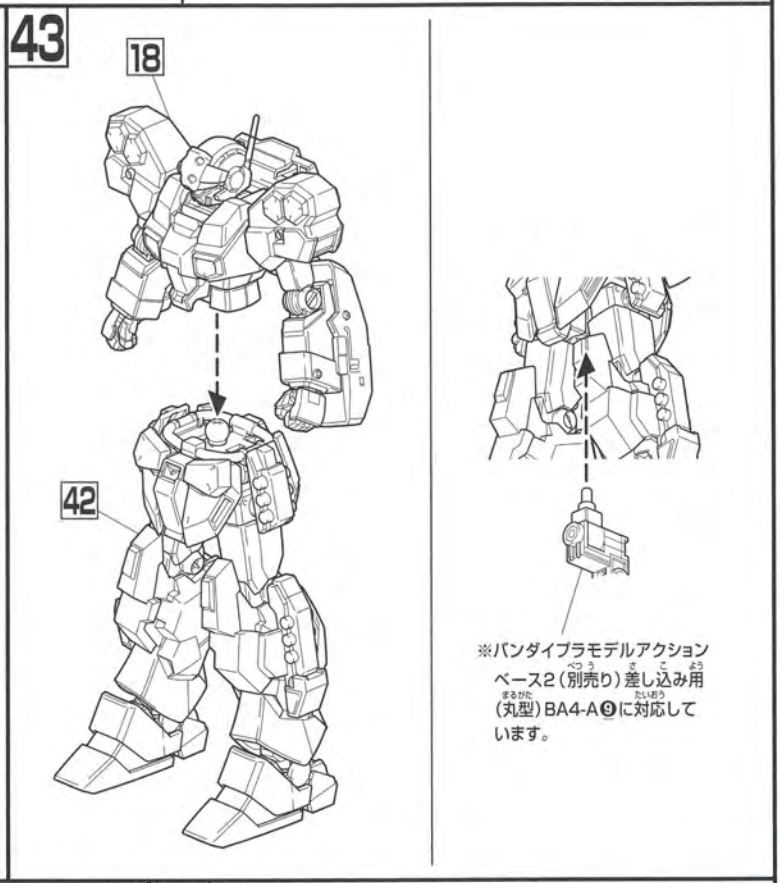
41



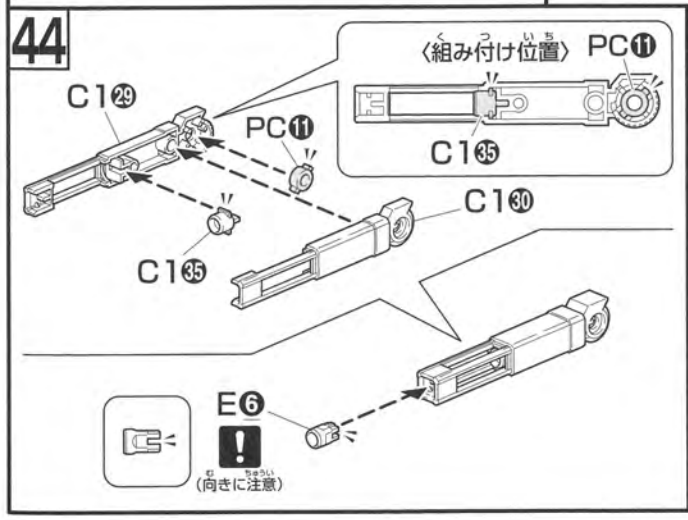
42



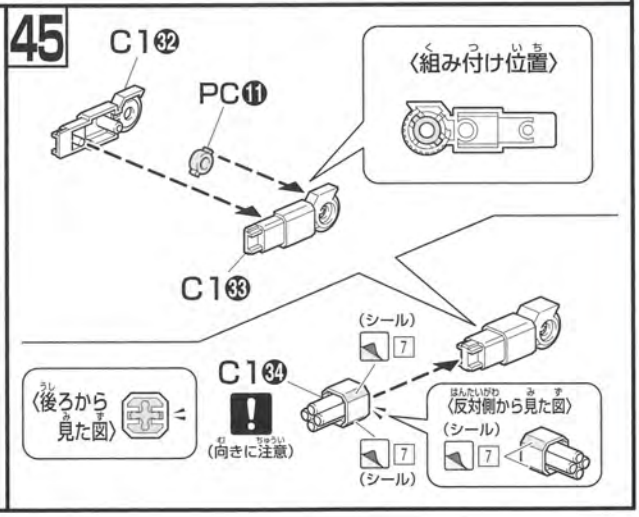
43



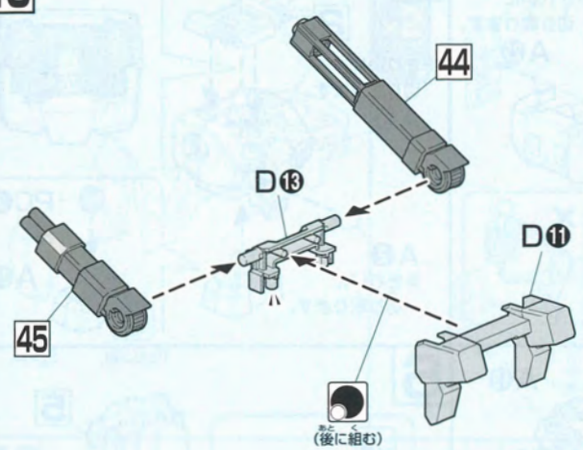
44



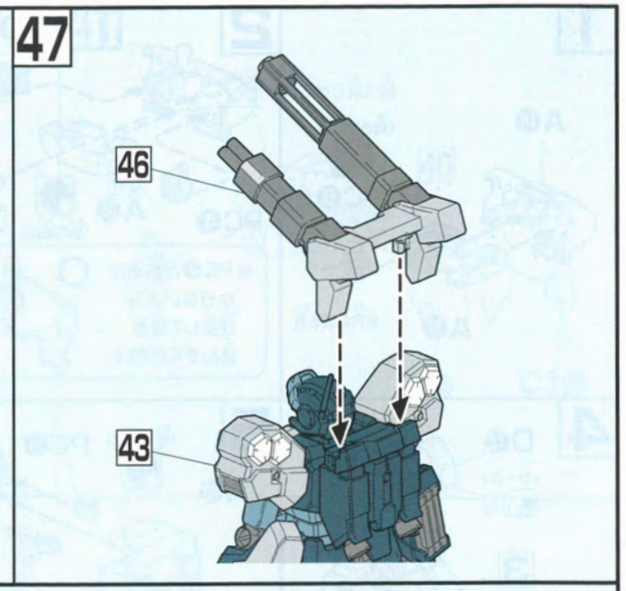
45



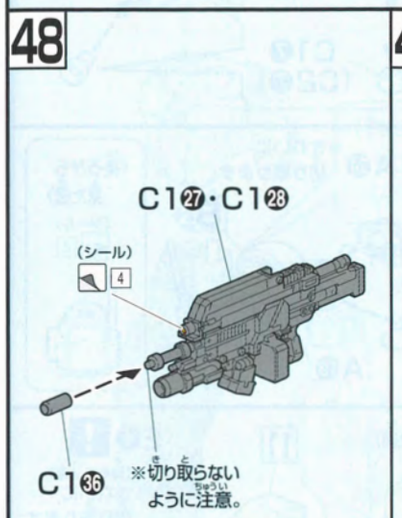
46



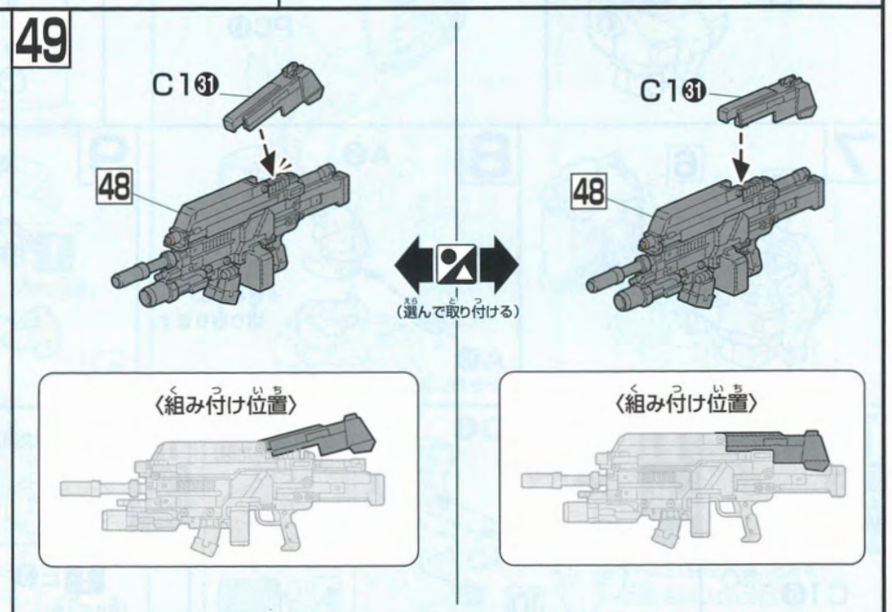
47



48

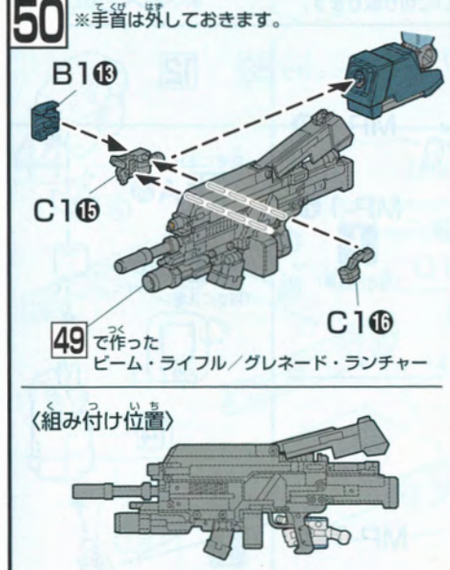


49



50

※手首は外しておきます。



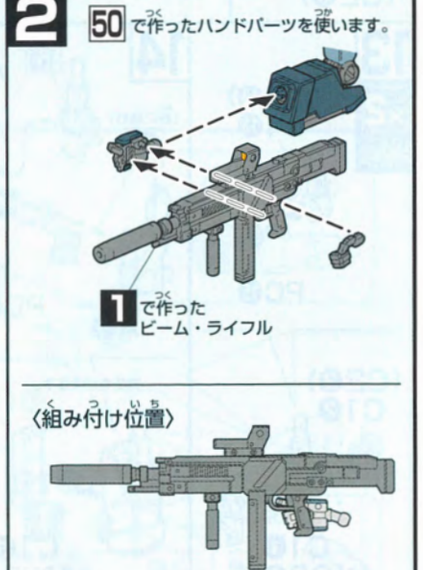
〈オプションパーツの付け替え〉

1

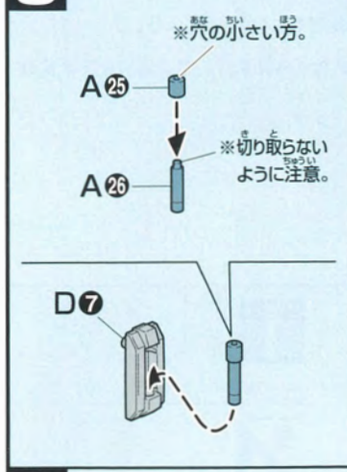
※以降の組み立ては、
お好みで行ってください。

2

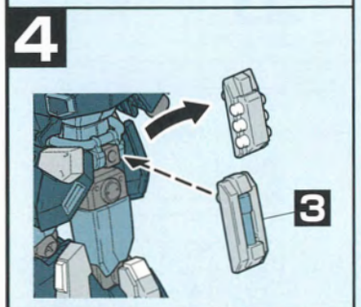
50 で作ったハンドパーツを使います。



3

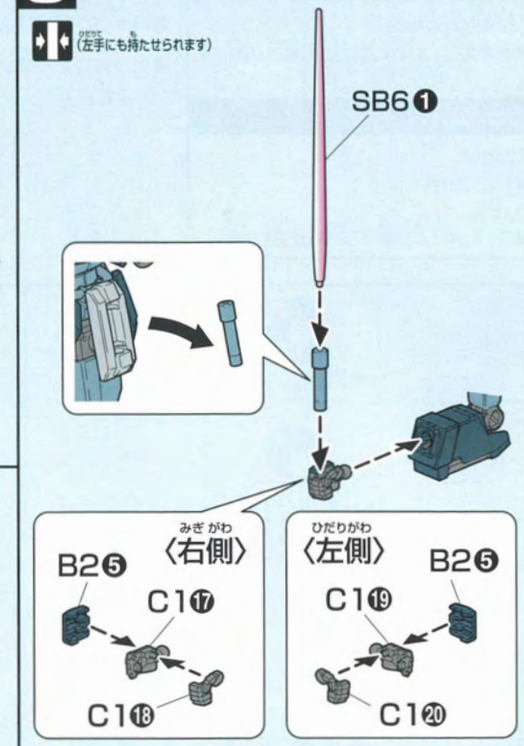


4

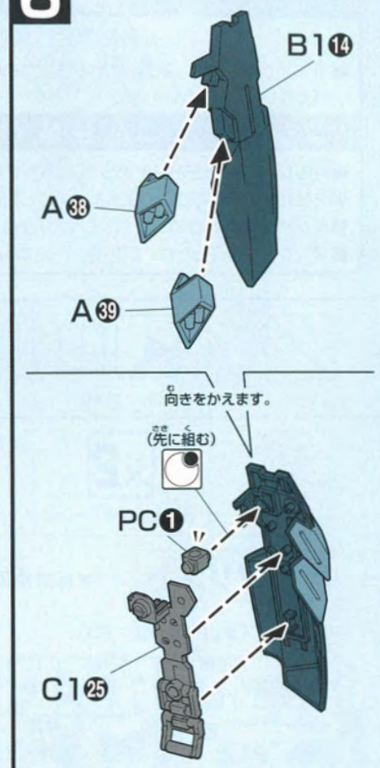


5

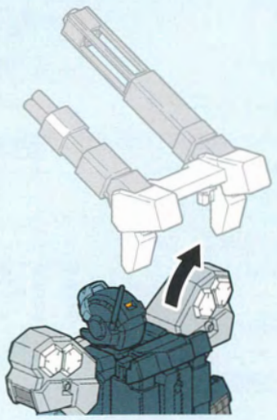
※手首は外しておきます。



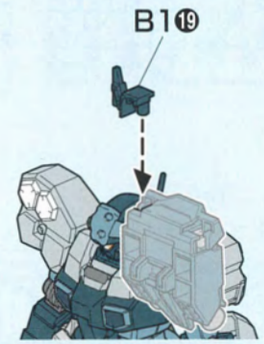
6

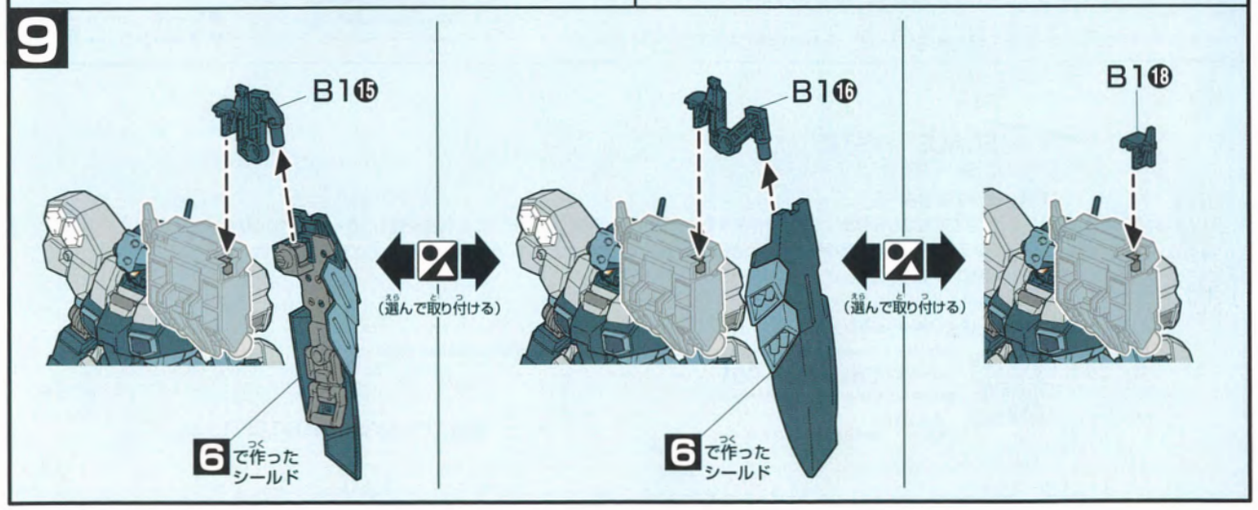


7



8



※説明のため、一部イラストを省略しています。

9